

# 広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会 感染症解析評価部会]

## 1 疾患別定点週報情報

平成15年第7週(2月10日～2月16日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	680	5.71	24.07	↓	12	麻疹	0	-	0.06	
2	咽頭結膜熱	9	0.12	0.08		13	流行性耳下腺炎	28	0.37	0.77	⇨
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	59	0.79	0.67	⇨	14	急性出血性結膜炎	0	-	0.04	
4	感染性胃腸炎	886	11.81	8.85	⇨	15	流行性角結膜炎	19	0.95	0.96	↓
5	水痘	95	1.27	1.69	⇨	16	急性脳炎	0	-	-	
6	手足口病	7	0.09	0.15		17	細菌性髄膜炎	0	-	0.01	
7	伝染性紅斑	8	0.11	0.13		18	無菌性髄膜炎	0	-	0.13	
8	突発性発疹	42	0.56	0.61	⇨	19	マイコプラズマ肺炎	1	0.05	-	
9	百日咳	0	-	0.02		20	クラミジア肺炎	0	-	-	
10	風疹	1	0.01	0.03		21	成人麻疹	0	-	-	
11	ヘルパンギーナ	6	0.08	0.06		「過去5年平均」：過去5年間の同時期平均(定点当り)					

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	⇨	⇨
↓	↘	⇩	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減	殆ど増減なし

インフルエンザ 急減(先週1,352 今週680件)  
 県全体で、流行発生警報の継続基準値(定点当たり10)を下回りました。  
 また、保健所ごとに見ても、全ての保健所で警報継続基準値を下回りました。

## 2 一類・二類・三類感染症発生状況

一類感染症, 二類感染症, 三類感染症 発生なし